

最終総合評価に伴うモニタリングチェックシート（平成27年度）

<評価>

施設名	練馬文化センターおよび大泉学園ホール
指定管理者名	共立・日東共同事業体
評価者	指定管理者選定委員会

優：特記すべき実績・成果が認められるもの
 良：管理運営が良好と認められるもの
 要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 効率的運営・効率化への取り組み <ul style="list-style-type: none"> 事業計画書で提案された収支計画の目標を達成できているか 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 管理業務費の経理および実費負担金等については、適正な処理を行っているか（チェックリストの活用） 帳簿等を整備して、管理業務費の執行状況等を記録しているか 収納した金銭等の取扱いについて、管理体制を構築しているか 利用者の利用状況は良好か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画を適切に設定し、目標をほぼ達している。消耗品費等の削減や節電により電気料金の値上げに対応した。 帳簿とは別に日報・月報をデータ化し効率的で適正な会計が行われるよう管理している。 利用状況は文化センター・大泉学園ホールともに高い利用率を保っている。
2 施設管理運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 業務の再委託における範囲は適正か 再委託する際に、区内事業者の活用につとめているか 物品を調達する際に、区内業者から調達するようつとめているか 職員の配置は適正か 職員について区内雇用および区内の障害者・高齢者の雇用促進を図っているか 設備の保守点検は適切に行われているか 備品の管理は適切に行われているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえに業務を行っているか 損害保険等の加入状況は適切か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持、管理体制では区内業者の活用に努め、高い専門性が必要な設備点検に関しては製造元会社に委託をするなど、設備の長寿命化を図る努力をしている。 毎年設定している電気量の目標値より少ない消費量で、節電対策を適切に実施している。
3 サービスの維持・向上に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取り組みを進めているか 苦情処理の規定と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 2年間の改善指導はあったものの、毎月の接遇向上ミーティング、接遇強化月間の実施など改善に努め、苦情などに対しても、適切に対応、防止できるようマニュアルを整備し、実践している。
4 法令遵守等 <ul style="list-style-type: none"> 管理業務で知りえた秘密を保持する方策を講じているか 職員の採用選考および勤務案件について、関係法令を遵守しているか 労務環境調査の指導・助言事項について必要な対策を講じたか（該当施設のみ） 男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、パートタイム労働法の遵守およびこれらの法に関する国の指針に基づく取組をしているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 練馬区情報セキュリティポリシーに定める水準と同等もしくはそれ以上の水準を保障する対策を講じているか 個人情報保護条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか（チェックリスト、マニュアル等の活用） 情報公開条例等に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報保護、情報セキュリティの規程を整備し、コンプライアンス研修を行うなど適正な対策を講じている。 緊急時のマニュアルを整備し、帰宅支援ステーションの開設に積極的に協力し、区の要員と合同で震災訓練を実施した。
5 利用者評価等 <ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケート等の評価は良好か 利用者懇談会の評価は良好か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートの方法や、懇談会のあり方を適宜見直し、利用者の意見を反映できるように努めた。 アンケート等の評価は良好であり、職員の接遇に対する満足度も90%を超えている。
総合評価	良	（講評）・接遇面での改善指導に対応し改善された。利用者アンケートの満足度は比較的高い。施設の管理運営においては、各種規程を整備し、健全な運営に努めている。また、電気料金をはじめとする光熱水費の大幅な値上がりや、施設の経年劣化に伴う補修等の支出増に対しても指定管理者の運営努力が見られた。